

礎

浜松市青少年育成センターだより

令和3年度 秋号 (vol.2)

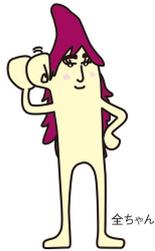
浜松市青少年育成センター

〒430-0929 浜松市中区中央一丁目2-1 イーステジ 浜松オフィス棟 7階

電話 (053) 457-2418 Fax (053) 454-3708



～いしずえ～



「地域の子供は、地域で見守り育てる」



浜松市青少年育成センター所長 足立 敏久

青少年の健全育成に関わってくださる地域の皆様方をはじめ、関係者の皆様には、日頃から多大なる御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

日増しに秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、地域の催しも見送られ、少し寂しい思いをしていました。静岡県に発出された2度目の緊急事態宣言は9月30日をもって解除となりました。今後の青少年の明るい未来のために、希望を持って前に進むしかない思いを新たにしているところです。

さて、浜松市では、例年11月11日に基準日を設け、「ひとりひとりにいい声掛けデー」を展開しています。大人から子どもたちに温かい一声をかけようという取組です。今年度も、市内各所で元気のよいあいさつの声が響いたとの報告をいただいております。笑顔で「おはよう」「いってらっしゃい」などの愛あるひと声が、大人が一丸となって子供を見守っていることを子供に伝えるとともに、地域の一員としての自覚をもたらしものとなっています。

また、声掛けの輪は、地域の子供と大人、大人同士が顔見知りになり、不審者が入り込む余地を与えない安心・安全な地域づくりのきっかけとなります。警察庁が侵入犯罪の現状と最新の対策等を紹介する『住まいる防犯110番』での啓発によると、侵入犯罪者の6割が「声をかけられたので犯行をあきらめた」と答えたとあります。また、地域コミュニティがしっかりしている街は侵入犯罪に強いともあります。世代間のつながりを強くし、地域コミュニティを活性化することが、大人だけでなく青少年にとっても安心・安全な街づくりに必要であると考えています。1年を通して各地域で「おはよう」の音が響くことを願っています。



青少年育成センターでは、引き続き各地域青少年健全育成会や浜松市青少年育成指導員と協力をして、青少年への声掛け活動や見守りを推進してまいりますので、今後ともご協力の程よろしく申し上げます。

青少年育成指導員の活動報告

今年度は改選期で各地区の健全育成会より74人、高等学校等から7人の推薦をいただき、継続の137人と併せ、218人態勢で補導活動のスタートに臨むところでした。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大が全国的にまん延し、更なる防止対策が不可欠となったことから青少年育成指導員による浜松駅周辺及び地区補導活動については中止を継続し、育成センター職員のみによる補導活動を行いました。

1 補導活動実施回数・参加者数 ～ 令和3年4月から令和3年10月まで ～

実施回数	区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
	浜松駅周辺補導	R3	10	10	13	11	10	10	11	75	浜松駅周辺補導	R3	20	20	26	22	20	20	22	150
		R2	9	10	14	8	5	10	13	69		R2	18	19	28	117	10	20	26	238
	地区補導	R3	0	0	0	1	1	1	0	3	地区補導	R3	0	0	0	2	2	2	0	6
		R2	1	4	0	16	4	3	0	28		R2	2	11	0	56	11	7	0	87
	祭典等特別補導	R3	0	0	0	0	0	0	1	1	祭典等特別補導	R3	0	0	0	0	0	0	2	2
		R2	0	0	0	0	0	0	1	1		R2	0	0	0	0	0	0	6	6
	合計	R3	10	10	13	12	11	11	12	79	合計	R3	20	20	26	24	22	22	24	158
		R2	10	14	14	24	9	13	14	84		R2	20	30	28	173	21	27	32	299

【単位：回】

【単位：人】

2 街頭補導に見る青少年の実態 ～ 令和3年4月から令和3年10月まで ～
 (浜松駅周辺&地区における補導・声掛け状況) ()は女子内数

場 所	具体的態様	学識別		小学生	中学生	高校生	他の学生	学生外 (無職・有職)		合 計			
カラオケ店	カラオケ店内で声を掛けた (例ー遅くまで遊んでいないように。)									0	(0)		
ゲームセンター	ゲームセンター店内で声を掛けた。 (例ーお金を遣いすぎないように。)	10	(5)	6	(2)					16	(7)		
アクト・ショパンの丘	ショパンの丘周辺で声を掛けた。 (例ー暗くならないうちに帰らなさい。)					2	(2)			2	(2)		
路 上	路上で見かけた気になる行為や善行に 対して一声掛けた。	5		3	(2)	87	(44)			7	(2)	102	(48)
その他の場所で	その他の場所で一声かけた。			2	(2)	89	(73)	2	(1)			93	(76)
声掛け数合計		14	(5)	11	(6)	178	(119)	2	(1)	7	(2)	213	(133)

3 育成センターから見た街の様子 【単位：人】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため補導活動が中止となり、すでに1年8か月が経過しました。この間、飲食店をはじめ娯楽施設(カラオケ店)等、すべてが制限され、学校も休校措置を取るなど、我々も新しい生活様式を取り入れる形が未だ継続している状況です。このような中、繁華街では、休業や閉店を余儀なくされた店が数多くあり、人通りは消えてしまいました。

一番印象的なことは、松竹ビルにあったゲームセンター「タイトー」やパチンコ店「JUMBO」が閉店になったことでした。

再び育成指導員の皆様と通常の補導活動ができることを願っています。

PTA 補導研修の報告

本事業は、講義研修と実地研修を通して、補導活動の概要と青少年の動向を知り、地域の健全育成活動に生かすことを目的としています。

1 研修の種類と参加者数

- (1) 講義研修：4月24日（土）10時00分から「教育会館」にて開催
- (2) 実地研修：4月10・24日、5月8日（土）16時00分から「駅周辺」を巡視
- (3) 参加者
 - ア 講義研修会 1回実施 参加者：23人、資料送付者：130人
 - イ 実地研修会 3回実施 参加者：22人、資料送付者：80人
 - ウ 参加総数 小学校保護者136人、中学校保護者74人 計210人
(資料送付者含む)
- (4) PTA会長研修会 講演：「青少年の現状と課題」：コロナ禍のため中止

2 研修を通して

○今年度も昨年度同様、講義研修会・実地研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月のみの開催となりました。5・6・7月の参加希望者の方々には、研修会資料の送付をもって研修会参加とさせていただきます。



○4月の研修会参加者の中からは、「補導の仕方が、捕まえるから声掛け、寄り添いによってビックリした。」「地域住民が大切なことが理解できた。」などの感想が聞けました。

県内一斉夏季少年補導の報告

- 1 実施期日 令和3年7月21日（水）基準日
- 2 参加対象 浜松市内小中学校146校
- 3 実施時間 午後4時～5時（1時間程度）など、各校（区）が時間を設定
- 4 実施場所 浜松市内全中学校区及び浜松駅周辺と繁華街
- 5 補導活動について

今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止としました。



浜松市出前講座（情報モラル講座・健全育成知っ得講座）

スマートフォンやゲーム機など、通信機器の急速な普及と、低年齢化に伴い、様々なトラブルや犯罪被害が発生しています。青少年育成センターでは出前講座にて情報モラルに関する講話を児童・生徒(中学・高校)だけでなく、保護者や地域の方も対象に行っています。インターネット上のトラブルや犯罪被害の事例や対処、未然防止のポイントを紹介しています。健全育成知っ得講座では、家庭の役割、ルール作りについて、考えていただいたりしています。

<受講された方たちの声>

- SNSは便利ものだと思っていたけど、正しく使わないと友達を傷つけてしまうので、気をつけないといけないと思いました。
- 講座を聞いて、家庭のルールを子供と話し合おうと思いました。
- インターネットの拡散する力を、人を幸せにする使い方をするために、誹謗中傷やデマに気をつけたいと思った。

青少年の表彰

この賞は、様々な困難を克服し自己中心に陥ることなく、他者や社会のために地道に努力している青少年や青少年団体の活動を賞賛し奨励することにより、青少年の健全育成を図ることを目的に昭和45年から行っています。

地域を活性化させ明るくする文化活動やお年寄りや障がいのある方のための活動、協働センターなどの施設でのボランティア活動など、様々な分野で地道に活動を続け、見返りを求めず、自ら進んで、周囲を思い



やる活動を積極的に取り組んでいる青少年や団体の善行が対象です。昨年度は、善行賞 個人6名と10団体の表彰を行い、市長より賞状と記念の楯を授与しました。今年度は、12月7日に浜松市「青少年の表彰」の表彰式を行う予定です。



<鈴木康友市長と受賞者の皆様（令和2年度）>

若者相談支援窓口「わかば」

若者相談支援窓口「わかば」では、15歳から39歳までの若者とその家族の悩みについて、相談内容にふさわしい情報の提供や支援機関の案内をおこなっています。



《電話》

月・水・金(祝日・年末年始を除く) 9:00 ~ 16:00

電話 053-454-4848

※必要に応じて面談も行います。(火・木)要予約

《メール》

随時(返信に時間・日数を要する場合があります)

アドレス wakaba-soudan@city.hamamatsu.shizuoka.jp

ご注意:受信制限の設定で返信できないことがあります。



令和3年10月末年代別相談割合

<令和3年度10月末の相談内容及び相談件数>

項目	総数	学校関係	仕事関係	家庭関係	健康関係	対人関係	犯罪・犯罪被害	人権関係	その他
R3年10月末	112	28	3	37	20	6	3	1	14
	100%	25.0%	2.7%	33.0%	17.9%	5.3%	2.7%	0.9%	12.5%

SNSを活用した若者相談を実施します！

浜松市に在住または通学・通勤する若者(概ね15歳から39歳)及びその家族を対象に、『LINE』を活用したSNS相談を実施しています。本年度の第1期相談期間には、438件の相談が寄せられました。第2期は令和4年2月から開始します。お気軽にご利用ください。



浜松市若者相談支援窓口SNS相談

人に『言えないこと』はありませんか？

わかものライン相談@浜松市

相談内容に応じて、専門的な支援機関をご案内します。

気軽に相談できる

- ・親が分かってくれないから困っている
- ・知らない人だから言えることもある
- ・先生・友達に言えないことも
- ・誰にも知られず相談できる

※LINEのIDプロフィール写真は相談員には見えません。



出せ大名
家康くん

QRコードから
LINE友達登録してね



【相談期間】 令和3年 8月23日(月) ~ 令和3年 9月30日(木)
令和4年 2月 1日(火) ~ 令和4年 3月25日(金)
※日・祝を除く

【受付時間】 平日・土曜 午後6時 ~ 午後10時



浜松市
HAMAMATSU CITY

※ 以下の企業様に、本事業の広報にご協力いただいています。
 (株)遠鉄ストア様、(株)杏林堂薬局様、日本マクドナルド(株)様

青少年支援体験活動

<事業概要>

様々な不安や悩みなどを抱える青少年に対して、職場体験活動やボランティア活動の場を提供することにより、自立や自己実現のきっかけづくりのお手伝いをする事業です。

年度	相談	体験
令和2年度	16	9
令和元年度	34	13



青少年支援体験活動事業

浜松市青少年育成センター

大丈夫!ひとりきりで悩まないで!!

職場体験活動やボランティア活動の場を提供することにより、自立や自己実現のきっかけづくりのお手伝いをします。



対象

①様々な不安や悩みなどを抱えている、居場所として浜松市在住の満20歳未満の青少年(不登校やニート、ひきこもり、非行傾向のある状態にある青少年を含む)
②自立したい、自分を要したいという意思をもち、きっかけを必要とする青少年

ねらい

①幅広い生活体験をもたせる。
②実体験・実践を通して、自分に自信をもたれる機会を生み出す。
③社会生活する上でのルールやマナー、自己管理の指導。
④働くことの喜びや意義を感じるとともに、職業選択に役立てる。など

相談だけでも結構です。まずは気軽に電話してください!

☎053-457-2418 FAX.053-454-3708

浜松市こども家庭部次世代育成課 青少年育成センター

浜松市立中央中(1-2) 1階3号室(電話受付7時)

浜松市

<活動実績>

<体験活動の受け入れ事業所例>

- 保育 福祉 ガソリンスタンド
- 農業 建設 コンビニエンスストア
- 製造 建設 電気工事 飲食業

<体験活動実施者の感想>

- ・人とコミュニケーションをとることに自信がついた。
- ・働くことの大変さや喜びを知ることができた。
- ・今まで不登校だったけど、毎日登校しようと思った。



不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会

令和3年10月2日(土)に浜北文化センターにて開催を予定しておりました合同相談会につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止しました。来年度の開催については、令和4年夏頃にお知らせする予定です。

浜松市いじめ問題対策連絡協議会

「いじめ防止対策推進法」を受け、浜松市では「浜松市いじめ防止等のための基本的な方針」を策定し、この方針に基づき、いじめ防止等に関係する機関及び諸団体の連携を図るために、「浜松市いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、協議会を開催しています。

浜松市いじめ問題対策連絡協議会 委員一覧

静岡地方法務局浜松支局総務課長
浜松市青少年健全育成会連絡協議会理事
浜松市学校教育指導課長
浜松市民生委員児童委員協議会副会長
浜松市立小学校長
浜松市こども家庭部児童相談所長
静岡県私学協会 西部支部長
浜松市人権擁護委員会連絡協議会
浜松市PTA連絡協議会幹事
浜松市警察部庶務課長兼警務部主任監察官
浜松市立中学校長



<若者支援事業>

浜松市若者支援地域協議会 研修会

※順は委員氏名の50音順です。

浜松市では、平成23年度から、社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者（15歳から39歳未満）を支援するため「若者支援地域協議会」を開催しています。この協議会の活動として、支援機関職員を対象とした研修会を開催しています。今号では、令和3年度第1回の様子をお伝えします。

令和3年度浜松市若者支援地域協議会 第1回研修会
「コロナ禍の子供・若者の自己肯定感を育むために」

日時：令和3年7月15日（木）午後1時30分から

※「Zoom」でのオンライン開催（聴講室有）

内容：演題 「青年期のメンタルヘルス 自己肯定感への支援」

講師 浜松市若者支援スーパーバイザー 和久田 学 氏

（公益財団法人 子どもの発達科学研究所 主席研究員）



市内50支援機関・団体から77人の参加がありました。研究結果に基づいた、子供・若者の自己肯定感を育む環境等について講話が行われ、参加者からは、「今後の支援の参考になった」「現状の話だけでなく、これからどのようなことに取り組むと良いか希望が湧く研修だった」等の声が聞かれました。

令和3年度の冬季も「若者支援地域協議会研修会」を開催予定です。詳細は、お問合せください。



浜松市青少年育成センター

〒430-0929

浜松市中区中央一丁目2-1 イーステック 浜松ワイルド棟7階

電話 (053) 457-2418

Fax (053) 454-3708